

# 学びの環境づくり

< 視点 >

< 将来の県の姿 >

< 施策の概要(あらまし) >

学びの環境づくり	(1) 生涯を通して学習することができ、その成果が適切に評価される環境	生涯学習推進拠点機能の整備 学習機会の充実と学習成果の評価・活用 生涯学習に関する情報の収集及び提供 生涯学習に関する指導者の育成 生涯学習相談体制の充実 高等教育機関・民間事業者及びNPO等市民団体との連携 社会教育を担う人材の育成 社会教育施設・設備の整備・充実と活用
	(2) 新世紀に対応した安全で気持ちよく学べる学習空間	市町村立学校の施設・設備の整備促進 県立学校の施設・設備の整備・充実 学校施設のユニバーサルデザイン化推進 社会の変化に対応した学校づくり
	(3) 心を耕す文化空間、スポーツライフを実現するスポーツ空間	文化活動の発表と参加の場の整備 文化財の保存と公開の場の整備 県立美術館・博物館の整備・充実 スポーツ空間の創出
	(4) 子どもたちと共に自らを磨き続ける教職員	教職員研修の充実 現職教育の充実 研修体制の整備・充実 教育センター等の研修機能の強化
	(5) 教職員の意欲を高める人事管理	教職員の人事管理の改善 管理職人事の改善 教職員評価システムの導入 優秀教職員表彰制度 指導力不足教員等への対応 教職員の健康管理
	(6) 社会の変化に対応した学校改革	学校規模の適正化 学校・学科の適正配置 少人数学級の充実 高等学校入学者選抜等の改善 障がいの多様化、重度・重複化に対応した環境の整備 学校運営面の体制強化 学校の施設・機能の開放の促進 中高一貫教育の推進